

< J Aバンク中央アカデミー >
全国研修のご案内 (No.1430)

研修企画担当者(信共連携)研修

～ 信共連携による研修企画や講師としてのインストラクションスキルを学ぶ講座 ～

研修担当部署や推進担当部署等で J A 等向け研修会の企画や講師を担当する職員向けの研修です。県域から 信用職員 1 名と共済職員 1 名のペア でご参加ください。

○ 日 程 (3日間)

2022年9月27日(火) 9:30 ～ 29日(木) 16:40

○ 開催方法

ウェブ会議システム「Webex Meetings」によるオンライン研修

○ オンライン研修に関する留意事項

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム「Webex Meetings」が安定して利用できる環境をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
- ② ウェブ会議システムによるオンライン研修の性格上、回線トラブル・操作トラブル等の不具合が発生する可能性があることをあらかじめご了承のうえ、受講をお申込みください。
- ③ 本研修は、県域でのペアワークおよびウェブ会議システム上でのグループワークを予定しています。そのため、ソーシャルディスタンスの確保等にご留意いただいたうえで、信用職員受講者(1名)と共済職員受講者(1名)が同会場・1台の端末で受講ください。

○ 研修のねらい（こんな時）

研修の企画・立案、円滑な研修運営を行うための知識・ノウハウ等を習得のうえ、県下 J A 等のニーズを踏まえた信共連携研修の設計を行います。また、研修内容を効果的に受講者に伝えるための「講師」としての役割を適切に認識するとともに、指導・教示のためのインストラクションスキルを実践的に習得します。

○ 想定する受講対象者

研修担当部署や推進担当部署等で J A 等向け研修会の企画や講師を担当する職員

※ 信用職員 1 名と共済職員 1 名のペアでご参加ください。

○ 考え方（研修の骨格）

研修デザインの手法について、演習やグループワークを通じて習得し、それに基づき県域で開催する信共連携研修の設計を県域ペアで行います。また、「講師」としてのインストラクションの基本スキル等について、模擬インストラクション、事例演習等を通じて習得します。

○ 関係者の声

（農林中央金庫・共済連全国本部から）

信用・共済の事業間連携については、様々な分野で検討・具体化を進めており、各県域で取組みが進展しているところです。人材育成分野においては、農林中央金庫と共済連全国本部で 2 研修の共同開発を行いました。その活用も含めた県域での取組みをサポートする目的で昨年度本研修を立ち上げました。

本研修への参加を通じて信用職員と共済職員の相互理解を深め、人材育成分野の連携におけるきっかけ作りや、取組みを更に進めていくための機会にさせていただければと考えております。

（ソシオテック研究所講師から）

本研修は、信用・共済職員の研修企画担当者を対象にした研修です。

研修企画に関する基本知識やスキルに加えて、研修企画者・講師としての私自身の経験やノウハウもできるだけオープンにかつ具体的にお伝えしていきたいと考えています。

また、他県情報の共有や受講者同士のフィードバックの機会を通じて、日頃の問題意識や悩み解決へのヒントもきっとつかんでいただけるはずです。

本研修への参加が、人材育成という切り口で信用・共済の連携を深める機会となるよう、全力でサポートさせていただきます。オンラインという形ではありますが、研修でお目にかかれるのを楽しみにしています。

○ 研修講師紹介

伊藤 禎洋 (イトウ ヨシヒロ)

<略歴>

大学院卒業後、大手企業にて人間工学およびロボットに関する最先端技術の研究開発に従事。その傍ら、国内大学院でMBAを取得し、社内の技術・教育研修の企画実施に携わる。2010年より(株)ソシオテック研究所勤務。現在、同研究所コンサルタント。企業の人材育成等の講師として幅広く活躍中。

○ 研修プログラム (予定)

	セッション名	内 容	講 師
【1日目】 (9:00 から接続対応)			
9:20	事務連絡		
9:30	<開講> ○オリエンテーション ○人材育成と研修 ○信共連携を深める	・研修の目的 ・事前課題の確認と解説 ・信共連携研修の企画にかかるディスカッション	・伊藤講師
12:20			
13:20	○研修デザインのポイント ○信共連携研修のデザイン	・仕様設計、ニーズ分析、プログラム設計の確認 (ミニ演習) ・仕様設計、ニーズ分析、プログラム設計の整理	・伊藤講師 ほか2講師
17:00	(終了)		
【2日目】 (9:00 から接続対応)			
9:30	○1日目の振り返り ○信共連携研修のデザイン (続き)	・仕様設計書、ニーズ分析書の見直し・改善 ・研修設計書の見直し	・伊藤講師 ほか2講師
12:30			
13:30	○研修インストラクションのポイント ○インストラクションの基本スキル (話す・聞く) ○インストラクションの基本スキル (説明する・質問する)	・研修インストラクションの全体像 ・インストラクションの基本スキル (講義・オープニングスピーチ) ・インストラクションの基本スキル (講義・演習・デモ)	
17:00	(終了)		

【3日目】 (9:00 から接続対応)			
9:30	○2日目の振り返り ○インストラクションの基本スキル (説明する・質問する) (続き)	・インストラクションの基本スキル (模擬インストラクション)	・伊藤講師 ほか2講師
12:20	○インストラクションの基本スキル (指示する・介入する・コメントする)	・インストラクションの基本スキル (講義・演習・デモ)	
13:20	○インストラクションの基本スキル (指示する・介入する・コメントする) (続き) ○研修まとめ ○閉会挨拶	・インストラクションの基本スキル (模擬インストラクション) ・クロージングスピーチ	
16:30	アンケート記入 (16:40 解散)		

○ 事前課題

- ・基本テキスト (「研修デザイン&インストラクションの基本テキスト」) の通読
- ・所定の事前課題様式へのご記入
(参考図書)「研修開発入門」中原淳著 ダイアモンド社

○ 募集人員

定員 24名

- ※ 応募人数が大幅に定員を上回った場合は、受講をお断り・調整する場合がありますので、予めご承知おきください。
- ※ 正式なご案内は、事務の都合上、3週間前頃の送付となります。

○ オンライン研修の受講端末について

- ① 農林中央金庫が配付した iPad 端末等、ウェブ会議システム (「Webex」) が安定して利用できる環境をご準備ください。(スマホでの参加はご遠慮ください)
- ② 通信環境の良い場所で受講してください。通信速度は以下のサイトで測定できます。
(参考) USEN のスピードテストサイト⇒<https://speedtest.gate02.ne.jp/>
上記サイトの判定結果のうち「ビデオ会議」が「快適」だと比較的安定します。
※ 農林中央金庫が配布した iPad では、上記サイトにアクセスできません。ドコモ回線 (4G) を利用しているスマホ等を利用して測定してください。

○ 参加費用（予定）（消費税込）

	金 額	備 考
受講料	42,790円	教材費を含みます。
宿泊代	—	—
食事代	—	—
合 計	42,790円	

※上記については1人あたりの参加料金

○ 申込みの方法

8月12日（金）までに以下の方法でお申込みください。

なお、別途、共済連全国本部から県本部あて募集案内が行われます。（個人情報取扱いの都合上、信用職員と共済職員の申込みを分ける必要があるため、信用職員については、以下の方法でお申し込みをお願いします。）

お申込み	申込方法
信農連・1JA県JA	「研修申込・履歴管理システム」によりお申込みください。
農林中金本支店	N-Styleにより農林中金系統人材開発部へお申込みください。

以 上

【本件にかかる照会先】（テレワーク実施中につき、極力メールで照会ください）
 (株)農林中金アカデミー 研修企画部 全国研修担当 山口・大村・小野寺
 メール：kensyu@nc-academy.co.jp
 電 話：03-6457-8917